

《学校における感染症への対応について》

1. 感染経路と予防の方法

主な感染経路は①空気感染②飛沫感染③接触感染④経口感染⑤節足動物媒介感染 等があります。必要に応じて「咳エチケット」や「手洗い」の指導を行います。

→咳エチケット・手洗いについては別紙参照

また、傷の処置をする時は血液媒介感染症について知っておく必要があります。血液、その他の体液（排泄物も含む）との接触を避けるため、手袋の着用が有効な手段となります。

※感染症対策の観点から、他人の排泄物・嘔吐物・血液等には触れないよう、児童に周知しておく。

2. 清掃・消毒等

感染症発生時は、その病原体に応じた掃除を行うことが必要です。消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウム消毒液をその用途に応じて濃度を調節します。

→排泄物・嘔吐物の処理については別紙参照（各教室に処理セットを配布）

※各学期の初めには全職員で研修を行う。

→給食関連の対応については別紙記載の手順を確認

3. 換気の確保

感染症への対策として換気の確保は有効です。可能な限り常時喚起に努め、困難な場合はこまめに（30分に1回以上）2方向の窓を開けて行うことが望ましいです。また、エアコンを使っている場合も換気が必要となります。

4. 出席停止と臨時休業

学校において予防すべき感染症にかかっている、かかっている疑いがある、またはかかるおそれのある児童に対して出席を停止することができることになっています。また感染症の予防上必要があるときは学校の全部または一部の休業を行うことができます。

《学校感染症届について》

学校感染症で出席停止した場合、受診した医師の指示に従い、「学校感染症届」を保護者に記入してもらう。提出された学校感染症届は、養護教諭の机上に提出。

令和 年 月 日	
宝飾市立宝飾小学校 校長 大久保 晋子様	
学校感染症届	
このたびは 病院（医師）において 次のように診察を受けましたので、お願いします。	
1. 病 名	_____
2. 受診加療期間	_____
自 令和 年 月 日	至 令和 年 月 日
学年・級	_____
児童氏名	_____
性 別	_____
保護者名	_____ 印

学校感染症届は、職員室後ろの引き出しにあります。該当の児童がいましたら、お取りください。

《学級閉鎖の対応について》

手順

- ① 担任・養護教諭で学級の実態を把握する
- ② 管理職・教務・担任・養護教諭・(保健主事)で相談する
- ③ 学校医に連絡し相談する(管理職または養護教諭)
- ④ 校長が決定する
(原則として当日は通常通りの下校とする)
- ⑤ 保護者・学童保育所・市教育委員会へ連絡する

分担(閉鎖が決まったら…)

- ① 管理職・・・市教委へ、学童保育所へ連絡。お知らせ文書の作成。すぐーる配信。
- ② 養護教諭・・・サーベイランス入力
- ③ 担任・・・児童に説明し、閉鎖中の学習について連絡(学習は体調の良い時だけでいいことを確認する)
- ④ 給食主任・・・給食センターへ学級と閉鎖日数を連絡。閉鎖期間中、学級担任の分は職員室に入れてもらう。

嘔吐物の処理について

保健室

児童が嘔吐した!!



その場から他の児童を出し、窓を開ける
他の教職員の応援→処理セットを取りに行く

【嘔吐物等処理セットの保管場所】

- ①保健室（入ってすぐ右下）
- ②職員室（養護の机の後ろの棚）
- ③各学年1組の教室、ひばり

※近くの部屋に取りに行ってください

【嘔吐物用消毒液（0.1%次亜塩素酸ナトリウム希釈液）の作り方】

☆1.5Lの水（ペットボトルの水）に、キッチンハイター30mlを入れる

【嘔吐物の処理手順】

- ①マスク・ゴム手袋を装着し、袋を2枚拡げておく



- ②嘔吐物に凝固剤（スピードフリーズ）をかけ、新聞紙で取り除く

- ③袋に嘔吐物・ゴム手袋を入れて、口をしっかりと縛り、

2枚目の袋に入れる

- ④再度ゴム手袋をつけ、嘔吐物がついていた床を新聞紙で覆い、その上に
消毒液を静かにかける



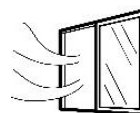
- ⑤10分程度経ったら、新聞紙を回収しゴミ袋へ入れる

- ⑥マスク・ゴム手袋を静かに外し、ゴミ袋へ入れてしっかりと縛る



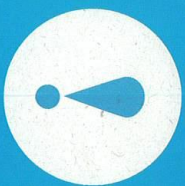
- ⑦しっかりと手を洗い、うがいをする

- ⑧しばらく窓を開け、十分に換気をする



※排泄物の処理に関しても、基本的な手順は嘔吐物の処理と同じです。感染症拡大防止の観点をもって対応しましょう。

速やかに適切な処理をして感染を防止しましょう！



感染症対策 へのご協力をお願いします

………
新型コロナウイルスを含む感染症対策の
基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む
咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんを
つけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのばすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんを洗い終わったら、十分に水で流し、
清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット

3つの咳エチケット

マスクが
ない時

とっさの時



マスクを着用する ティッシュ・ハンカチで
(口・鼻を覆う) 口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



- 1 鼻と口の両方を
確実に覆う
- 2 コムヒモを
耳にかける
- 3 隙間がないよう
鼻まで覆う

咳やくしゃみを
手でおさえる

何もせずに
咳やくしゃみをする



首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

■ 詳しい情報はこちら

厚労省

検索

